

# 長久保城は

改製日本分里圖

## 長久保赤水

教科書に赤水の地図  
関係資料693点が国民の財産に「長久保城」

**国の重要文化財指定が決まる(令和2年9月30日)**

苗字の発祥地だ!

長久保赤水関連資料693点の内訳です。地図・絵巻類84点、文書・記録類279点、典拠類274点。書簡・書翰類56点から構成される。



### 長久保家系図

長久保氏の系図

大友神十郎親頼

長久保親政

長久保頼行

長久保仲久

伊能忠敬の日本地図より「長久保氏」の系図が確認できる。伊能忠敬はこの系図を参考にして日本地図を完成させた。伊能忠敬は「赤水」といふ地名をこの系図を参考にして日本地図を完成させた。

絵本 長久保赤水

長久保赤水

伊能忠敬の地図より「長久保」の地名が確認できる。伊能忠敬はこの系図を参考にして日本地図を完成させた。

伊能忠敬の日本地図より「長久保」の地名が確認できる。

伊能忠敬はこの系図を参考にして日本地図を完成させた。

伊能忠敬の日本地図よりも42年前に完成した日本地図です。『赤水図』(1779年完成)

**国の重要文化財指定が決まる(令和2年9月)**

長久保赤水 (1717-1801)

当時 鎮西奉行 蒙古襲来の防人 大友神十郎親頼

関東管領 扇足利氏

大友能重 大友相模の国 大友村の武将

「長久保」の地が、苗字の発祥地。大友氏から『長久保氏』に改称し、長久保赤水が測量した『赤水図』。

全改正日本

42年前に完成 一浩